

地域公共交通を考えるガヤガヤ会議

対象者：一般市民の方  
実施方法：情報提供・意見交換(ワークショップ形式)  
グループ発表

開催日時	会場	参加者
7月19日(金)19:00～20:30	正木コミュニティセンター	1 4 人
7月20日(土)14:00～15:30	羽島市民会館	1 3 人
7月22日(月)19:00～20:30	はしまコミュニティセンター	1 5 人
計		4 2 人

プログラム

開会あいさつ・趣旨説明	5分
情報提供	15分
意見交換(グループワーク) テーマ①『ふだん移動で困っていることや公共交通の長所、使いにくい点などを話し合おう！』 テーマ②『どうすればもっと利用しやすくなるか考えよう！』	50分
グループ発表	15分
閉会あいさつ	5分



▲ガヤガヤ会議実施風景

回覧

地域公共交通を考える  
ガヤガヤ会議

参加者募集

  
タクシー  
taxi

  
電車  
train

  
コミュニティバス  
community bus

  
路線バス  
fixed-route bus

  
デマンド型交通  
on-demand transportation

より良い地域公共交通を  
みんなで考えましょう！

地域の公共交通は、皆さんの日常生活の足として重要な役割を担っています。近年は燃料費の高騰や運転手不足等を背景として、運行経費が年々増加し、多くの地域で公共交通サービスの縮小が進んでいる状況です。そこで、地域の皆さんと、日頃の移動で困っていること、より使いやすい公共交通について意見交換を行います。ぜひご参加ください！

★お申込方法  
氏名、住所、電話番号、参加希望日を電話、メールまたは右の申込フォームより、7/18(木)までにお申込ください。  
★問い合わせ先・申込先  
羽島市役所生活安全課  
電話:058-392-1111(内線2153)  
メール:arzenecity.hashima.jp

オンライン  
申込フォーム  
はこちら！

※応募多数の場合は抽選とします

おもな意見

テーマ①

『ふだん移動で困っていることや公共交通の長所、使いにくい点などを話し合おう！』

長所

- ・一度に多くの人を運ぶことができる
- ・モビがと便利で利用しやすい
- ・子どもが喜んで乗る
- ・自分で運転しなくてよい
- ・コミバスの料金が安い

ダイヤ

- ・買い物時に帰りの時間が合わず使いづらい（短すぎる、長すぎる）
- ・病院の時間に合わない

運行ルート

- ・南部線で岐阜羽島駅へ行けない
- ・所要時間が長い
- ・路線が大回りで目的地に行くのに遠回りになる

バス停

- ・バス停が遠い・分かりにくい
- ・自転車を置くところがない
- ・屋根をつくるなど環境をよくしてほしい

乗り換え

- ・乗り換えたときにお金がかかる
- ・mobiの運賃が高い

案内

- ・どんな路線が走っているかわからない
- ・時刻表が見づらい

運行日

- ・イベント時に運行されていない

その他

- ・運賃収入が少ない
- ・タクシーが減っている、呼んでも来ない

テーマ②

『どうすればもっと利用してもらえるか考えよう！』

ダイヤ

- ・往復で利用しやすいダイヤにする
- ・夜遅い時間帯にも運行する
- ・運行本数を増やす
- ・あまり乗らない時間帯はなくす

運行ルート

- ・似た経路を統合する
- ・南部線も岐阜羽島駅まで延ばす
- ・主要施設を短く回るバスをつくる
- ・住宅地と駅を最短で結ぶ路線をつくる
- ・mobiの運行エリアを拡大する

バス停

- ・帰りはバス停以外のところでも降ろす
- ・バス停を増やす

乗車券

- ・高齢者定期券をもっとPRする
- ・定期券を買いやすくする

P R

- ・時刻表やマップを見やすくする
- ・わかりやすく情報発信する

特典・企画

- ・コミバスを利用した観光プランをつくる
- ・イベント時に臨時バスの運行

バス以外の方法

- ・mobiの運行エリアを拡大する
- ・一般の人が運転する車に乗れるようにする
- ・ライドシェアの導入

その他

- ・運賃支払のキャッシュレス化
- ・自動運転の導入